

7 商業

登米地域の平成28年6月1日現在の事業所数(卸売業、小売業)は887店、従業者5,170人、年間商品販売額135,572百万円となっており、前回調査と比べ全ての項目が増加しています。旧迫町を中心とした「旧迫商圏」は地域型商圏を形成しており、令和3年10月調査時の1次商圏の吸引人口は約3万7千人と前回調査時(平成30年)より減少しています。

-卸売・小売業別事業所数等-

(単位:店、人、百万円)

登米市計	総 数			卸 売 業			小 売 業		
	事業所	従業者	年間商品販売額	事業所	従業者	年間商品販売額	事業所	従業者	年間商品販売額
平成24年	919	5,091	108,642	120	736	28,230	799	4,355	80,413
平成26年	857	4,948	113,048	117	788	28,470	740	4,160	84,578
平成28年	887	5,170	135,572	126	761	43,708	761	4,409	91,864
構 成 比	4.0%	2.8%	1.2%	1.8%	1.2%	0.5%	5.0%	3.7%	3.3%
平成28年 宮 城 県	22,103	184,540	11,554,910	6,858	64,898	8,782,579	15,245	119,642	2,772,330

資料:平成26年宮城県の商業(確報)、平成28年経済センサス-活動調査(確報)

※構成比は県に対しての割合

-登米地域の商圏(旧迫商圏)-

令和3年10月(単位:人)

商圏範囲	吸引率 (%)	市 町 村 別				旧迫商圏計	
		市町村	吸引率(%)	商圏人口	吸引人口	商圏人口	吸引人口
1次商圏	30以上 平均 55.4	旧 迫 町	69.3	19,741	13,681	66,680	36,937
		旧 米 山 町	42.2	8,528	3,599		
		旧 南 方 町	44.6	8,288	3,696		
		旧 東 和 町	45.2	5,760	2,604		
		旧 登 米 町	47.1	4,532	2,135		
		旧 中 田 町	58.9	15,243	8,978		
2次商圏	15~30未満 平均 23.3	旧 石 越 町	48.9	4,588	2,244	28,923	6,744
		旧 若 柳 町	28.1	11,434	3,213		
		旧 豊 里 町	21.5	6,332	1,361		
		旧 志 津 川 町	21.1	8,132	1,716		
3次商圏	5~15未満 平均 6.8	旧 津 山 町	15.0	3,025	454	31,438	2,146
		旧 瀬 峰 町	13.6	4,145	564		
		旧 高 清 水 町	7.5	3,484	261		
		旧 志 波 姫 町	6.3	6,536	412		
		旧 歌 津 町	5.8	4,093	237		
旧 築 館 町	5.1	13,180	672				
商圏計	平均36.1	16町			127,041	45,827	

資料:令和4年宮城県の商圏

※商圏人口は、令和2年10月1日現在の国勢調査による

商 圏:買回品の購買先支持率を基準に地元購買率が30%以上で、かつ吸引率が15%以上の市区町村を有する場合を商圏が形成されていると定義する

買 回 品:衣料品、靴・バック・アクセサリ、スポーツ・レジャー用品、書籍・文房具、玩具・ゲーム、家具・インテリア用品、家電・パソコン類、贈答品。

吸 引 率:アンケート回答者がどこの市区町村を買回品の買物先としているかを居住市区町村毎に算出し、商圏中心市区町村から見てどの程度他市区町村から買物客の流入があるかを示した割合

1次商圏:商圏中心市区町村に対する購買先支持率が30%以上の市区町村の範囲

2次商圏:商圏中心市区町村に対する購買先支持率が15%以上30%未満の市区町村の範囲

3次商圏:商圏中心市区町村に対する購買先支持率が5%以上15%未満の市区町村の範囲